

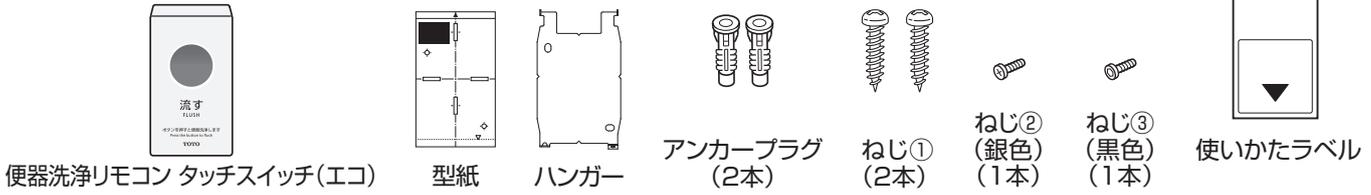


メーカー管理用です。

便器洗浄リモコン取付説明書

同梱部品

●機種によっては、リモコンのボタンレイアウトやデザイン、ハンガー形状などが異なります。

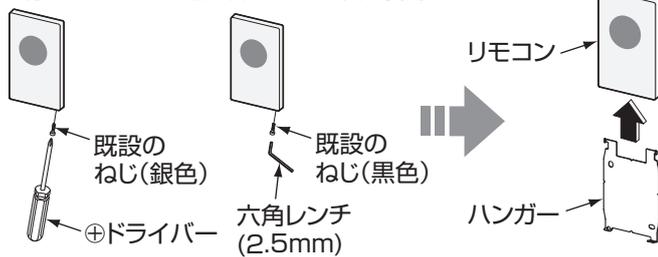


取付方法

リモコンをすでに取り付けている場合のみ

リモコンとハンガーを取りはずす

取り付いているねじの色に合わせて、工具を使用してください。



① 組み合わせ設定をする

必ず実施

下記の場合、リモコンとウォシュレットの「組み合わせ設定」が必要です。

- ・リモコンがウォシュレットと別包装の場合
 - ・リモコンを交換する場合
(設定しないと、リモコンで便器洗浄できません。)
- ※リモコンがウォシュレットに同梱されている場合は設定不要です。→裏面手順 ② へ

組み合わせ設定 1台ずつ行ってください。

① 着座センサー(内蔵)または着座スイッチ(内蔵)の位置を確認する

※製品によって、着座の検知方法が異なります。

着座センサー(内蔵)の場合

着座センサー部にラベルを貼っています。



着座スイッチ(内蔵)の場合

便座の両側を手で押して「カチッ」と音がする方が着座スイッチです。

やさしい布
(水でぬらしてよくしぼってください。)



「カチッ」と音がしなかった場合

ラベルが剥がれている可能性があります。左記 着座センサー(内蔵)の場合 にて着座センサーの位置を確認してください。

② ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

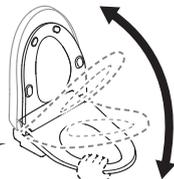
(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

③ 着座センサー(内蔵)の場合

- ① 便座を閉める
- ② 手で上記 ① の着座センサー部に触れる
→脱臭がはじまることを確認してください。
- ③ 20秒以内に「ピッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)
(手が着座センサー部から浮かないようにしっかり持ってください。)

⇒設定モードに入る

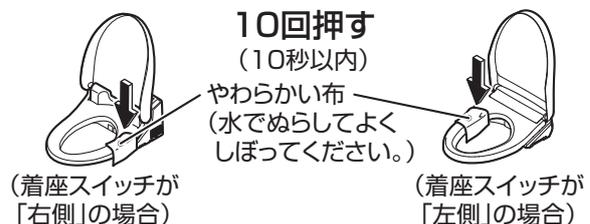
「ピッ」と鳴るまで
便座開閉(20秒以内)



着座スイッチ(内蔵)の場合

着座スイッチを手で10秒以内に10回押す

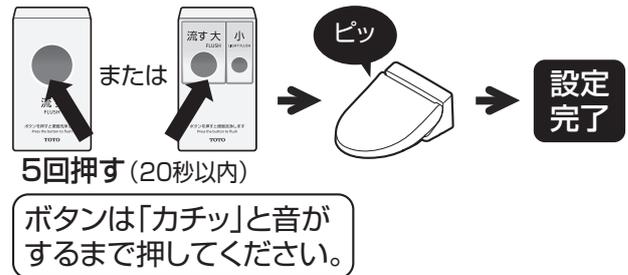
⇒設定モードに入る



組み合わせ設定 (つづき)

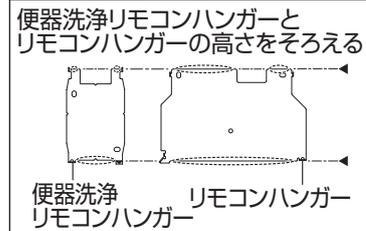
- 4** 「流す」または「流す大」ボタンを20秒以内に5回押す
⇒「ピッ」という電子音が鳴ります。

注意 **設定モード** に入ってから約2分以内に設定を行ってください。(手順④で電子音が鳴らない場合は、再度手順②からやり直してください。)



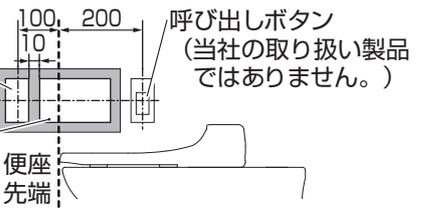
② リモコンの取付位置を決める ● 型紙を使用して、ねじ穴位置を決めてください。

公共トイレ操作系JIS (JIS S 0026) に対応する場合は、下記位置に取り付けてください。



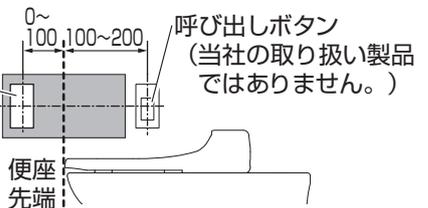
ウォシュレットリモコン付の場合

便器洗浄リモコン

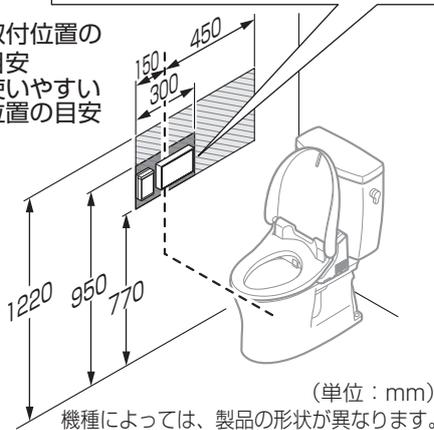


ウォシュレットリモコンなしの場合

便器洗浄リモコン



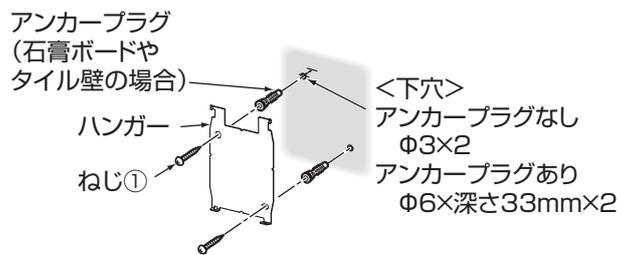
▨...取付位置の目安
■...使いやすい位置の目安



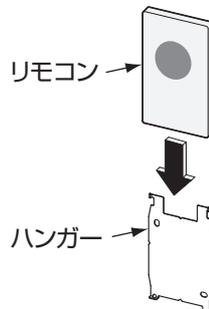
作動の確認

- ① 「流す」または「流す大」ボタンを押して便器洗浄を行うことを確認する
- ② 作動しない場合
 - 便器洗浄リモコンとウォシュレットの組み合わせ設定が必要な場合があります。
 - 表面 **組み合わせ設定** 参照

③ ハンガーをねじ①で壁に取り付ける



④ リモコンをハンガーに取り付ける



⑤ ハンガーとリモコンをねじで固定する

※ ねじが止まったあとも、さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれがあります。

- 使いかたラベルは、お客様に確認を行い、貼り付けてください。

